

2023 年度 全国中学校ゴルフ選手権春季大会 文部科学大臣楯争奪 第 44 回個人の部

期 日 令和 6 年 3 月 20 日・21 日・22 日
場 所 三木ゴルフ倶楽部

一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は白線によってその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 電磁誘導カート用の 2 本のレールは、その 2 本のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰
- 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールのひな型 G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
 - 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
 - 『46 インチを超えるクラブ・ローカルルールひな形 G-10』を適用する。
- 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
(注：カートを運転するスコアラーはキャディーではない)
- 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 危険な状況のためのプレー中断は、1 回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は間隔の長いサイレンの繰り返しによって伝えられる。(規則 5.7b 参照)
- 修理地の白線で囲まれた区域とその区域につなげられた人工の表面を持つ道路や通路は、規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

注 意 事 項

- 東コースを OUT、南コースを IN とする。
- ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
- スタート時刻 5 分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
- ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。
- 練習は指定練習場で行い、打球練習場においては必ず備え付けの球を使用し、1 人 30 球を限度とする。打席数に限りがあるので長時間の使用は禁止する。
プレー終了後は、一人 30 球 (330 円) まで利用できる。

競技委員長 高橋 宏明